

利用案内



山梨県立八ヶ岳少年自然の家

目 次

| | | |
|---|-----------------------|----|
| 1 | 山梨県立八ヶ岳少年自然の家について | |
| | (1) 少年自然の家とは | 1 |
| | (2) 利用できるのは | 1 |
| | (3) 県立八ヶ岳少年自然の家は | 2 |
| 2 | 施設の紹介 | |
| | (1) 敷地全体図 | 2 |
| | (2) 本館・キャンプ場見取り図 | 3 |
| | (3) 施設の概要 | 4 |
| 3 | 活動プログラムの紹介 | |
| | (1) 主な体験活動一覧 | 7 |
| | (2) 主な体験活動のねらいと内容 | 8 |
| | (3) 貸し出し用品一覧 | 10 |
| | (4) 貸し出し野外炊事・キャンプ用具一覧 | 11 |
| 4 | 各種料金 | 12 |
| 5 | 申込みから利用まで | |
| | (1) 利用対象 | 13 |
| | (2) 利用可能日 | 13 |
| | (3) プログラム相談について | 13 |
| | (4) 入所から退所まで | 14 |
| 6 | 利用にあたって | |
| | (1) 保健・安全 | 16 |
| | (2) 持ち物 | 16 |
| | (3) 禁止事項 | 16 |
| | (4) 部屋割りについて | 17 |
| | (5) 食事について | 18 |
| | (6) ゴミの分別処理方法について | 19 |
| 7 | 医療機関・交通案内 | 20 |

1 山梨県立八ヶ岳少年自然の家について

(1) 少年自然の家は

子どもたちを恵まれた自然の中に解放し、自然探求や野外活動をとおして豊かな情操を養うとともに、集団宿泊生活の中で、自律・協同・友愛・奉仕の精神を体験的に学習させるなど、学校や家庭では期待しにくい経験を体得させることにより、心身ともにたくましく、心豊かな少年を育成することを目的として設置された教育施設です。

(2) 利用できるのは

自然教室、林間学校、キャンプ、合宿など、設置目的に合致した活動を行う下記の団体が利用できます。「山梨県立少年自然の家設置及び管理条例」の第四条に基づいています。

幼稚園、保育園、小学校、中学校及びこれらに類する施設

青少年団体

少年を含むグループ

その他、所長が適当と認めたもの

少年自然の家は、ホテルや旅館とちがい、多くのことを自分たちで行います。片付けや清掃も、大切な活動としてご認識ください。同日に利用している団体や、後から利用する団体が気持ちよく過ごせるよう、思いやりの心と行動が望まれます。



野草の丘からの赤岳、権現岳を望む

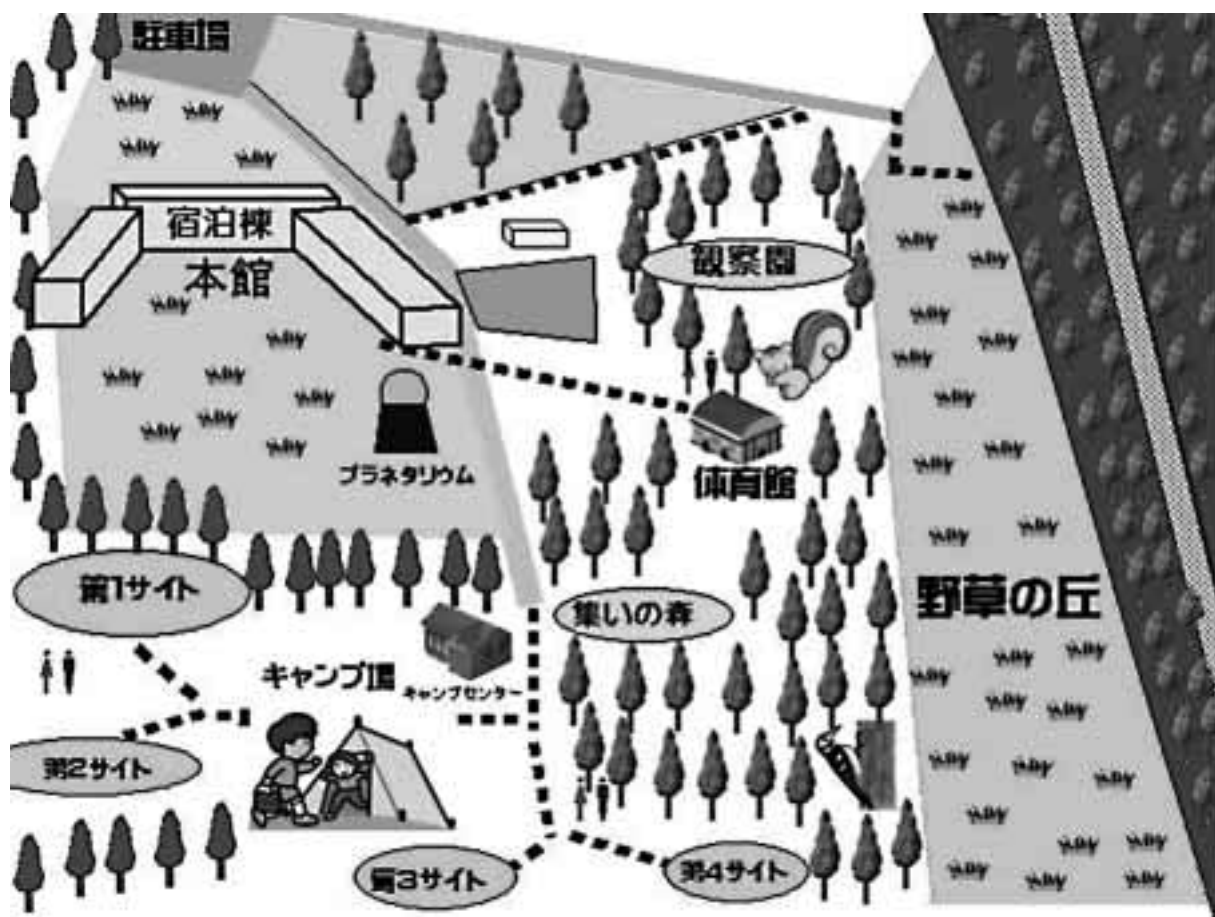
(3) 県立八ヶ岳少年自然の家は

JR清里駅から徒歩で約15分、スキー場まで車で約15分の距離にあり、全国で最も駅に近い自然の家のひとつです。標高1,240m、敷地面積は45.6haを有し、八ヶ岳南麓の比較的なだらかな地形に恵まれ、亜高山植物や野鳥、昆虫の宝庫であり、特に牧草地でもある野草の丘からは「奥秩父連峰」「南アルプス連峰」「富士山」の三つの国立公園を眺望できます。四季折々の景観の変化がすばらしく、特に紅葉の時期は目を見張るものがあります。

活動プログラムも、野外活動、自然観察、創作活動など、魅力的なものを数多く用意しています。中でも、自然の地形を利用した、壮大な手づくりアスレチックの冒険ハイクやナイト追跡ゲーム、林間に設置された炊事場で仲間と協力して実施する野外炊事などが親しまれ、好評を博しています。

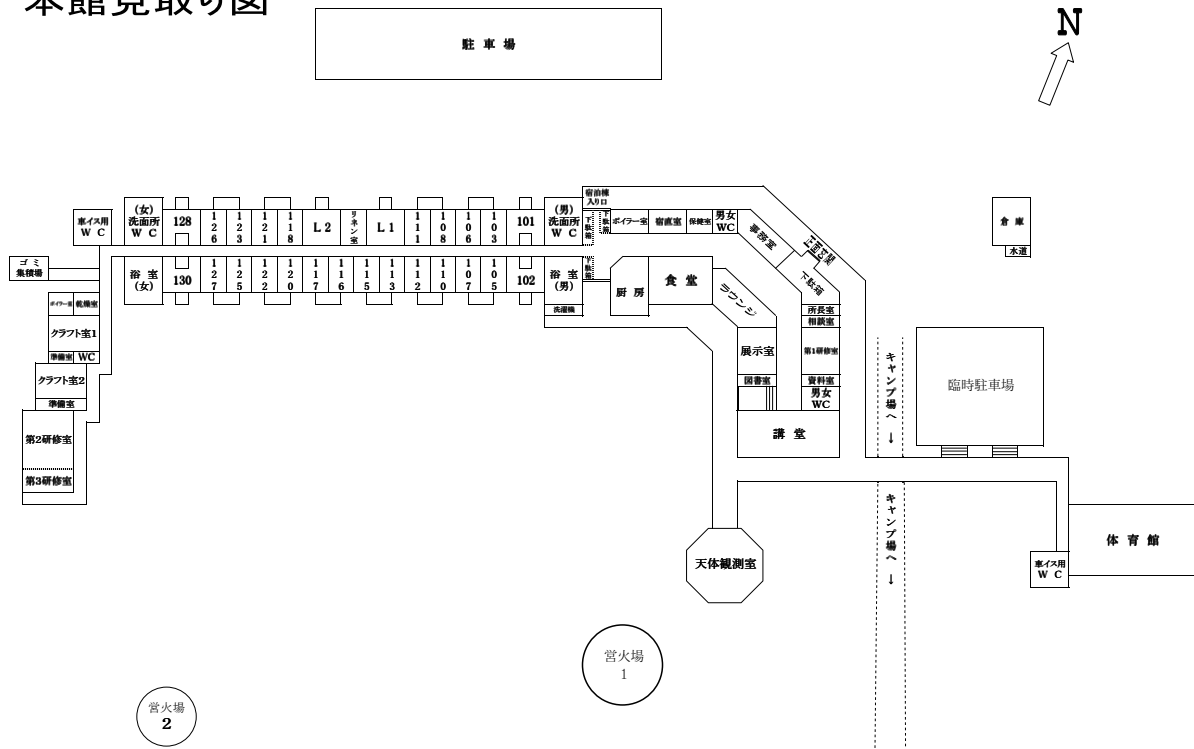
2 施設の紹介

(1) 敷地全体図

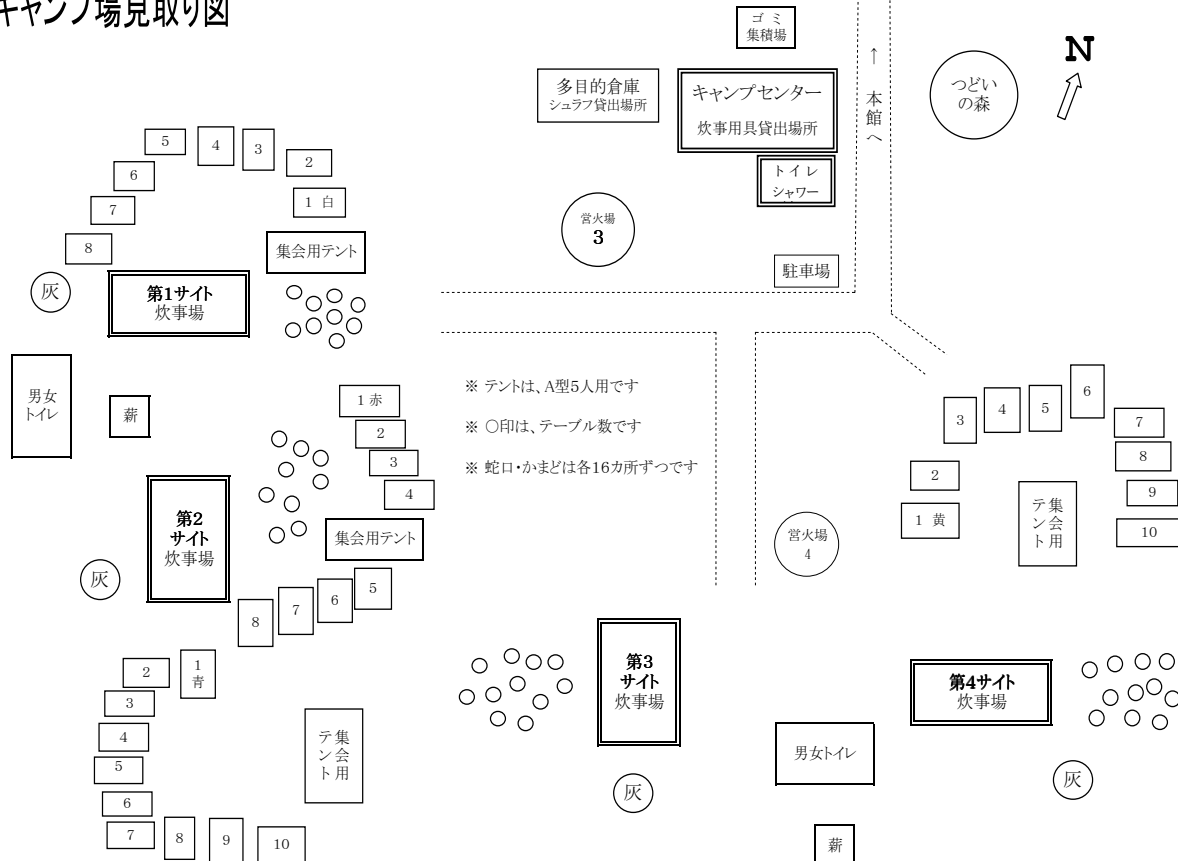


(2) 本館・キャンプ場見取り図

本館見取り図



キャンプ場見取り図



(3) 施設の概要

管 理 棟

| | |
|-------|---------------------------|
| 講 堂 | 200人（机・椅子使用時） ステージ、ピアノ |
| 研 修 室 | 第1研修室（40人） |
| 展 示 室 | 動物・岩石・昆虫標本等 |
| ラウンジ | 椅子20脚、ソファ |
| 食 堂 | 最大204人 |
| 保 健 室 | ベッド2床 |

講 堂



ラウンジ



研 修 棟

| | |
|-------|--|
| 研 修 室 | 第2研修室（50人） 第3研修室（30人） 間仕切り開放時（80人） |
| クラフト室 | 第1クラフト室（40人） 第2クラフト室（40人） |
| 乾 燥 室 | 16m ² |

食 堂



クラフト室



研修室



体 育 館

| | |
|-----|------------------------|
| 1 階 | 760m ² 暖房完備 |
| 2 階 | 27m ² 卓球台等 |

体 育 館



天 体 観 測 棟

| | |
|-----|---------------|
| 1 階 | プラネタリウム (50席) |
| 2 階 | 準備室、暗室 |
| 3 階 | 15cm屈折望遠鏡 |



プラネタリウム

宿 泊 棟

| | |
|-------|------------------------------|
| 宿 泊 室 | 10人部屋 4室 (45m ²) |
| " | 8人部屋 20室 (23m ²) |
| リーダー室 | 5人部屋 2室 (26m ²) |
| | 合計 210人 |
| 浴 室 | 男・女 (各 最大20人) |
| ト イ レ | 和式、洋式、多目的 |
| 洗 面 所 | 男・女 (各10m ²) |

宿泊棟廊下



8人部屋



10人部屋



リーダー室



洗面所



浴室



屋外施設

| | |
|--------------------|--|
| キャンプ場 (計 180 人) | 第1サイト 40人 (テント8張) 第2サイト 40人 (テント8張) 第3サイト 50人 (テント10張) 第4サイト 50人 (テント10張) 炊事棟、多目的トイレ |
| キャンプセンター | 用具倉庫、保健室 シャワー、トイレ男・女 他 |
| 営火場 | 大小 4ヶ所 |
| 駐車場 | 乗用車 100台 |
| 多目的トイレ | 宿泊棟西端、体育館玄関脇 |

テント



炊事棟

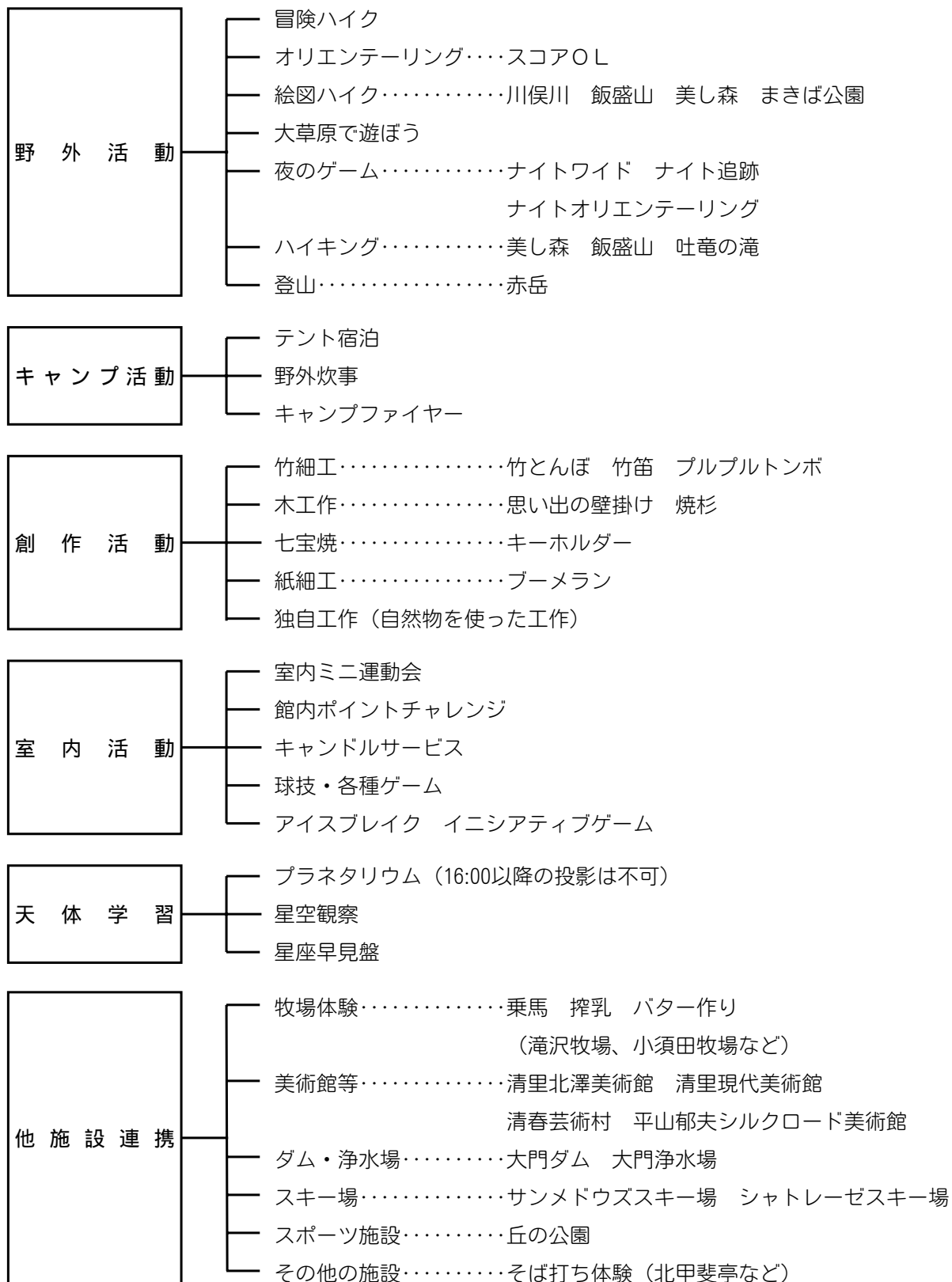


トイレ




3 活動プログラムの紹介

(1) 主な体験活動一覧



(2) 主な体験活動のねらいと内容

| 活動名 | ねらい | 内容 | 所要時間 |
|--------------|---|---|-----------------|
| 冒険ハイク | 誘導テープと看板をたよりに、12ヶ所のチャレンジポイントをまわる | | |
| | 森の中を冒険する楽しさを味わい、仲間と協力し、自然の中に設定された課題に取り組む。適切な判断力を養うとともに、励まし助け合いながら活動することの楽しさや喜びを味わう。 | 目印をたどって、森の中を冒険し、同伴者（上級生や大人）の支援を受け、選択課題に挑戦する。班活動で時間差スタートする。目印を探して前進し、課題に挑戦する。 | 2.0 ～ 4.0 |
| オリエンテーリング | 地図上に示されたいくつかのポストを、定められた時間内にできるだけ多く探す | | |
| | 自然の中を友だちと駆け回る楽しさを味わうとともに、冒険心を養う。友達との友情を育み、体力や冷静な判断力を養うとともに、地図を読むことを学ぶ。 | 班または個人で行うスコア L。地図を頼りにポストを探して得点を競う。 | 2.0 |
| 絵図ハイク | 川俣川・美し森・飯盛山・まきば公園ハイキングを楽しみ、大自然に触れる。また、友達と協力し、絵図の進み方を考え、達成感を味わう。 | 各ハイキングコースを、絵地図を頼りに歩く。班活動で時間差スタートする。 ・美し森(3時間)コース ・川俣川(A:4時間、B:5時間)コース ・飯盛山(6時間)コース ・まきば公園(5時間)コース | 3.0 ～ 6.0 |
| 野外炊事 | グループで食事を作ることで、協力することや進んで活動することの大切さに気づく。 | 自然の中で、自ら薪を燃やして調理を行い、みんなで楽しく食事する。 | 4.0 |
| 大草原で遊ぼう | 大草原の中でのゲームをとおして、自然と触れあうことの楽しさを味わう。 | 「野草の丘」や森の中を使って、自然と触れあうゲームをする。 | 1.5 |
| ナイト追跡 | 懐中電灯で照らされる蛍光板を手がかりに、闇の森の中を歩く | | |
| | グループで夜の暗闇の神秘さに触れる。 | 班活動で時間差スタートする。懐中電灯で蛍光板を探しながら、森の中のコースを歩く。 | 2.0 |
| ナイトワイドゲーム | 夜の草原や林間を利用しながら暗闇を体験し、ゲームを楽しむとともに、冒険心を養う。 | 2グループによる暗闇での陣取り合戦で、敵の岩の提灯の灯りを早く消した方が勝ち。安全な草原あるいは林間で実施する。 | 2.0 |
| ナイトオリエンテーリング | 班員と協力して、夜の自然を楽しみ、冒険心や団結心を養う。 参加対象の学年の制限や活動時期の制限あり | ライトに照らされた15個のポストをチェックする。 | 1.0 |
| キャンプファイヤー | 友情を育み、連帯感や団結心を養う。 | 暗闇の中で燃えさかる神聖な火を囲んで、集いを行う。 | 1.0 ～ 2.0 |

| 活動名 | ねらい | 内容 | 所要時間 |
|-------------|--|---|-----------------|
| 創作活動 | <p>制作活動をとおして、用具の使い方や素材の性質を理解し、完成の喜びを味わう。 また、創意工夫しながら、世界に一つだけしかない作品を作り上げ、飾ったり、身につけたり、遊んだりして思い出の一つとする。</p>  | 竹とんぼ ...バランスを取り、ひねりをくわえて、竹とんぼをつくり、竹とんぼ飛ばしを楽しむ。 | 1.5 |
| | | 竹笛 ...竹をナイフなどで削り、調整しながら、呼び子笛を作る。 | 2.0 |
| | | 思い出の壁掛け ...木の板に、自然の家の思い出を描く。 | 2.0 |
| | | 焼杉 ...動物の型取り済みの木の板を焼いて、木目の美しさを生かしたキーホルダーやキーラックを作る。 | 1.0 |
| | | 七宝焼 ...釉薬を使い、焼いてキーホルダーを作る。 | 2.5 |
| | | ブーメラン ...厚紙を使用して紙ブーメランを作る。 | 1.0 |
| キャンドルサービス | 自己を振り返るとともに、明日への生き方を考えさせ、連帯感や団結心を養う。 | キャンドルを使い、厳粛な儀式を行う。 | 1.0 ～ 2.0 |
| 室内ミニ運動会 | 集団での体育的活動をとおして、学級・学年としての連帯を深め、協力や信頼する心を培い、集団生活の楽しさを味わう。 | グループに分かれて様々な競技を行い、競い合う。 | 2.0 |
| 館内ポイントチャレンジ | グループでの課題解決をとおして、互いに励まし合い、助け合い、協力することにより、仲間づくりを図るとともに、冷静な判断力と実行力を養う。 | 施設の各所に「時間のポイント」、「測定のポイント」等を設けて、班毎に課題解決を行いながら進む。 | 2.0 |
| 天体学習 | 星座についての興味・関心を高める。美しい夜空を見つめ、静かに時を過ごすことにより、自然を愛する心を育む。 | プラネタリウム ...プラネタリウムを觀賞して、季節の星座を学ぶ。 | 1.0 |
| | | 星空観察 ...実際の空で星座を見つれたり、天体を観察する。 | 1.0 |
| | | 星座早見盤 ...星座早見盤を製作する。 | 1.0 |
| その他の活動 | <p>牧場体験（乗馬、搾乳、バターづくり 他） 美術館見学（清里現代美術館、ホールオブホールズ、北澤美術館 他） 諸施設との連携（県営牧場、まきば公園、大門ダム 他） 冬の活動（スキー、そり、雪あそび 他） 史跡見学（海岸寺、金生遺跡、谷戸城跡、三分一湧水 他）</p> | | |

(3) 貸出用品一覧

| 貸出用備品名 | | 数 量 |
|------------------------|----------|-------|
| ハンドマイク | | 2 |
| ラジオ体操カセットテープ | | 2 |
| ビデオデッキ | | 1 |
| DVDプレーヤー | | 1 |
| プロジェクター | | 1 |
| 延長コード | | 5 |
| アンプ・ワイヤレスマイクセット | | 4 |
| マイクスタンド | | 1 |
| 移動黒板 | | 1 |
| ホワイトボード | | 1 |
| CDラジカセ | | 2 |
| 卓 球 | 台 | 2 |
| | ネット | 2 |
| | ラケット | 8 |
| 長なわとび | | 3 |
| 綱引き用ロープ | | 2 |
| 運動用マット | | 10 |
| バレーボール (1面) | ボール | 1 |
| | ネット | 1 |
| | ボール | 5 |
| バドミントン (3面) | ボール | 3 |
| | ネット | 3 |
| | ラケット | 8 |
| ソフトバレーボール | | 5 |
| ドッジボール | | 5 |
| ドッチビー | | 6 |
| バスケットボール | ボール | 5 |
| | ミニバス用ゴール | 1 |
| ペタンク | | 5 |
| ナイトワイドゲームセット | | 2 |
| キャンドルサービス用燭台 (大・中・小) | | 各1 計3 |
| キャンプファイヤー・キャンドルサービス用衣装 | | 10 |
| ご ざ | | 8 |
| 天体望遠鏡 | | 3 |
| 双 眼 鏡 | 手持ち | 6 |
| | スタンド | 1 |
| 星座早見盤 | | 34 |
| フラフープ | | 大5 小5 |
| スノーシュー | | 50 |
| プラスチック製そり | | 47 |

※貸し出し物品については数に限りがありますので、プログラム相談時にお申し出ください。

(4) 野外炊事・キャンプ用具 貸出一覧

| | 品 名 | 1サイトへの 最大貸出数 |
|----|-----------------|-----------------|
| 1 | 包 丁 | 16 |
| 2 | まな板 | 16 |
| 3 | かわむき | 12 |
| 4 | ポ ー ル | 16 |
| 5 | ざる | 10 |
| 6 | はんごう (4合炊き) | 12 |
| 7 | コップフェル (5号炊き) | 10 |
| 8 | コップフェル (6号炊き) | 9 |
| 9 | しゃもじ | 15 |
| 10 | なべ | 10 |
| 11 | おたま | 10 |
| 12 | さいばし | 15 |
| 13 | たわし | 20 |
| 14 | スポンジ | 20 |
| 15 | スチールウール | 20 |
| 16 | やかん | 5 |
| 17 | 金バケツ | 1 |
| 18 | ポリバケツ | 4 |
| 19 | なた | 5 |
| 20 | ひしゃく | 5 |
| 21 | フライパン | 7 |
| 22 | フライ返し | 5 |
| 23 | バーベキュー用鉄板 | 4 |
| 24 | のし板・のし棒 | 2セット |
| 25 | 冷蔵庫(団体名を記入して使用) | 1 |
| 26 | 冷凍庫 | 共用 |
| 27 | シュラフ | 宿泊者数 |
| 28 | 毛布 | 宿泊者数 |
| 29 | ランタン | 使用テント数 |

- ・耐火レンガ積みとドラム缶製のピザ釜もあります。(無料)
- ・炊事用薪・・・薪小屋に用意してあります。(1束200円)

4 各種料金

| | | | | |
|-------|------|---|-----------------------------------|------------------------|
| 宿 泊 | 利用団体 | 県内の児童生徒 | | その他 |
| | | 幼稚園・保育所・小学校・中学校およびこれに類する施設での利用および青少年育成団体の行事利用 | 3歳以上の幼児・小学生・中学生及び高校生等の利用 (を除く) | その他 (引率者含む) 県外の方 |
| 宿泊場所 | | | | |
| 本館 | 1泊 | 100円 | 210円 | 310円 |
| キャンプ場 | 1泊 | 75円 | 150円 | 310円 |

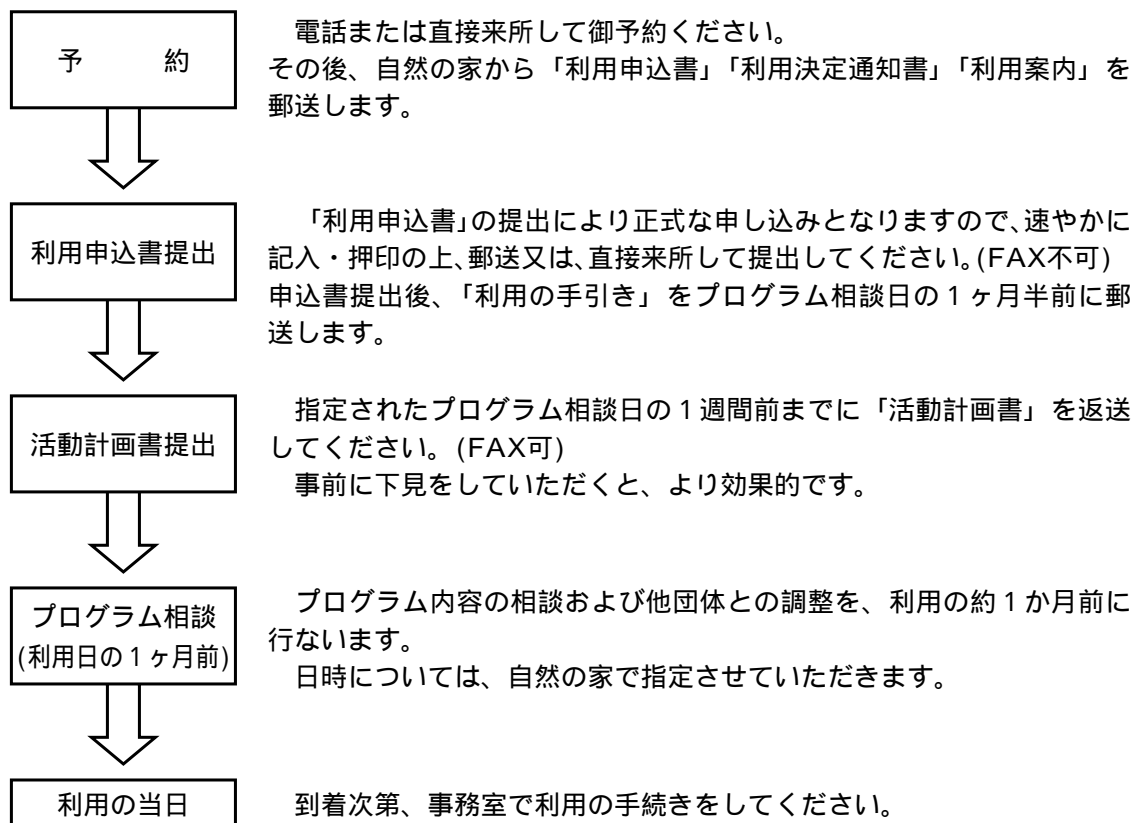
| | | | |
|---|------------------------------|----|--------|
| 薪 | 炊事用 | 1束 | 200円 |
| | キャンプファイヤー用 (トーチ用の棒、灯油セット) | 1回 | 5,000円 |



| | | | | | | |
|------|----------|--------|-----|-----|------|------|
| クラフト | クラフト名 | 対象学年 | 時間 | 持ち物 | 材料費 | |
| | 竹トンボ | 小3～ | 1.5 | なし | 100円 | |
| | 竹笛(呼子笛) | 小4～ | 2 | なし | 50円 | |
| | ブルブルトンボ | 小5～ | 3 | なし | 50円 | |
| | 壁掛け作り | 小4～ | 2 | 絵の具 | 150円 | |
| | 焼杉 | キーホルダー | 小3～ | 1 | 軍手 | 300円 |
| | | キーラック | | | | 400円 |
| | 七宝焼き | キーホルダー | 小5～ | 2.5 | なし | 450円 |
| | 紙ブーメラン | | 小3～ | 1 | なし | 50円 |
| | 星座早見盤 | | 小3～ | 1.5 | なし | 150円 |
| | ウイングブレード | | 小3～ | 1.5 | なし | 200円 |

上記の対象学年、時間は目安です。

5 申し込みから利用まで



(1) 利用対象

学校（幼稚園・保育所含む） 青少年団体 その他、所長が適当と認めたもの
自然の家の決まりや活動時間などを守り、他団体への配慮ができるもの。

(2) 利用可能日

本 館 4月1日から翌3月31日まで
キャンプ場 6月1日から9月30日まで
野外炊事は、4月下旬から10月下旬まで利用可能です。

休所日

通常は、月曜日と休日の翌日、年末年始を休所日とします。

4月30日～8月31日を除く

(3) プログラム相談について

同日に利用する団体の引率者に、指定した相談日に自然の家にお集りいただき、各団体のねらいが十分に達成できるよう、次のことについて調整を行います。

- a 利用目的に応じた活動プログラムの構成
- b 利用人数の確認と宿泊の部屋割り
- c 活動内容と活動場所の調整
- d 食事のメニューの決定、入浴の時間の割振り
- e 朝の清掃分担など

(4) 入所から退所まで

| 項目 | 時間 | 内容・注意事項 | 場所 |
|-----------|------------------------|---|--|
| 入所 | 9時～16時 入室は 15時以降 | 必要書類の提出 ①利用人員報告書 ②宿泊者名簿 使用料精算（現金） ※振込希望は、要相談 | 事務室（受付） |
| 入所のつどい | 入所後すぐに | 団体の進行で行ってください。 ※形式・内容は自由 | 本館：講堂 |
| オリエンテーション | 20分程度 | 施設利用上の注意、避難経路等 について自然の家職員が行います。 | キャンプ場：つどいの森 |
| キャンプ用具貸出 | 予定時間 | 事前に予約した用具等の貸し出し | キャンプセンター |
| 活動 | 予定時間 | 日程に変更がありましたら、事務室まで連絡してください。 | 各活動場所 |
| 食事 | 予定時間 | 食事係は15分前に配膳をして下さい。 ・食器は各テーブルでとりまとめて片付けてください。 ・食事係はテーブルふき等をしてください。 | 食堂 持参した弁当は、指定した場所で食べてください。 ※ゴミの出し方については、19ページを参考にしてください。 |
| 引率者打合せ | 16時30分 | 参加者の健康状態調査、夜・翌日のスケジュール等の確認と打合せを、各団体の引率者と自然の家の職員で行います。 | 本館：ラウンジ キャンプ場：キャンプセンター |
| 入浴 | 予定時間 | 時間を厳守してください。 | 本館：浴室 キャンプ場：シャワー室 |
| 就寝準備 | | 一人あたり、「シーツ2枚」「枕カバー1枚」を使用 ※3泊目から交換可 | リネン室前 |
| 消灯・就寝 | 22時 | 時間厳守 | |

消灯時刻から、翌日の起床時刻までは宿泊室・廊下とも静かに願います。

安全確保のため、22時に各出入り口の施錠をします。それ以降の外出はご遠慮ください。

なお、やむを得ない事情で出入りを希望される方は、事前に連絡してください。

解錠は起床時刻に行います。

| 項目 | 時間 | 内容・注意事項 | 場所 |
|------------|--------------------|---|--------------------------------------|
| 起床 | 6時～ | 起床時刻前は静かにしてください。 退所日には、シーツを返却してください。 | リネン室前のカゴに返却 |
| 清掃 | 予定時間 | 備え付けの清掃用具で、宿泊室と定められた場所の清掃をお願いします。 | 清掃で出たゴミは所定の場所へ、その他のゴミは全て持ち帰りをお願いします。 |
| 食事代精算 | 入所時か活動(食事)終了後 | 現金、振込みも可 | 食堂 |
| クラフト代、薪代精算 | | 活動料金調書に記入後精算 | 事務室 |
| 書類提出 | 点検前 | ①点検表・傷病記録届 ②利用者アンケート | 事務所 |
| 点検 | 予定時間 所要時間は5～10分 | 団体責任者は、指定の点検表に従ってチェックし、自然の家職員の点検を受けてください。 | ・宿泊室 ・サイト ・炊事場 ・営火場 |
| 退所のつどい | 予定時間 | 団体の進行で行ってください。 ※形式・内容は自由です。 | 正面玄関前庭 |
| 退所 | 9時～16時 | 退室は、13時までをお願いします。 | 宿泊室点検後の荷物は、指定された場所に置いてください。 |



オリエンテーション



冒険ハイク

6 利用にあたって

(1) 保健・安全

来所前

参加者の事前健康調査を必ず行い、健康上問題のある者は医師の診断を受け、宿泊・野外活動等が可能か指示を受けてください。

来所時の持ち物

- a 各自の常備薬、救急薬品（自然の家では、風邪薬などの内服薬は常備していません。）
 - ・活動時期によっては、虫除けスプレー等をお持ちになることをお勧めします。
 - ・5月～8月は、牧草による花粉アレルギーが多発します。
必要な方は、目薬も準備してください。
- b 健康保険証、または写し（団体で責任を持って保管してください。）

滞在中の対応

- a 16時30分からの引率者打合せで健康状態の報告をしてください。
- b 病人・負傷者が発生したとき
 - ・事務室（夜間は宿直室）に直ちに連絡してください。
 - ・原則として、団体の指導者が付き添い、保健室で休ませてください。
 - ・医師の診察を受けるか、保護者に迎えを依頼するか等については、団体の指導者が判断してください。
 - ・医療機関への連絡は自然の家で行いますが、搬送は団体の責任で行ってください。

退所時

「傷病記録届」を提出してください。

(2) 持ち物

個人：上履き、保険証（写し）、洗面用具、入浴用具（タオル、シャンプー、リンスなど）
活動に必要なもの（長袖上着、長ズボン、帽子など）
懐中電灯（非常時用）

団体：救急薬品、ゴミの持ち帰り用袋

キャンプ場宿泊および野外炊事を行う場合、に次の物を加えてください。

個人：スリーピングシート（シートで作った袋）・食器セット

団体：マッチ・食器洗い用中性洗剤・クレンザー・布巾・使用済み割り箸（焼き付け用）
新聞紙（焼き付け用、シート代わり）・ランタン希望者は単1電池（4本×希望数）
殺虫剤（蚊取り線香は禁止）・その他必要と思われる物

(3) 禁止事項

敷地内は、全面禁煙です。

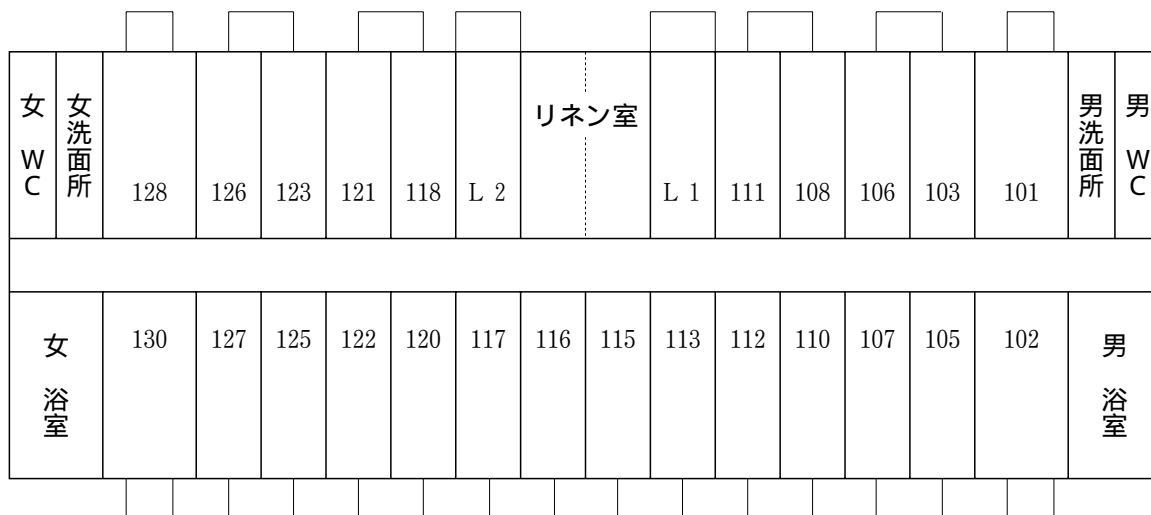
飲酒やアルコール類の持ち込み

ガム、花火、ペットの持ち込み

(4) 部屋割りについて

部屋の配置は次のようになっています。

内の数はベッド数です。



収容人数

| 部 屋 番 号 | 収容人数 (ベッド数) | 寝具を追加して床にも寝た場合 |
|-----------------------|-------------|----------------|
| L 1 ・ L 2 (リーダー室) | 5人 | 8人 |
| 101 ・ 102 ・ 128 ・ 130 | 10人 | 16人 |
| そ の 他 、 20 部 屋 | 8人 | 9人 |

寝具の移動について

部屋によって寝具が不足する場合は、寝具に空きのある部屋から運んで使用し、点検時までに元の部屋に戻しておいてください。



宿泊棟

(5) 食事について

注文

- a プログラム相談後、直接食堂へ食事注文票を提出してください。
- b 不在の場合は、食事注文票提出後、電話で確認してください。

人数変更

- a 入所2日前の13時までに、食堂へ連絡してください。
- b それ以降は、応じられない場合があります。

食事時間

表のとおりです。この食事時間と違う時間を希望する場合は、食堂と相談してください。

| 時期 | 朝食 | 昼食 | 夕食 |
|--------|------|-------|-------|
| 4月～9月 | 7:30 | 12:00 | 18:00 |
| 10月～3月 | 8:00 | 12:00 | 17:30 |

メニュー

- a メニューは、プログラム相談時に他団体と話し合っ決定します。
- b アレルギーのある場合は、相談に応じます。

弁当

- a 注文票の備考欄に(弁当)と付記してください。
- b 時間欄に、弁当の受け渡し希望時刻を記入してください。
- c 受け渡し場所は食堂になります。



野外炊事用食材

- a キャンプ場で炊事をする際の、食材の注文に応じます。(カレーの材料、米)
- b 生野菜サラダ等の、生野菜のメニューの注文には応じられません。
- c 食器は持参してください。

料金のお支払い

| | | | | | |
|------|------|------------|------|----|------|
| 朝食 | 450円 | 昼食 | 550円 | 夕食 | 800円 |
| 3食合計 | | 1,800円(税込) | | | |

カレーライス野外炊事用材料 1食分 450円

当日、現金で食堂にお支払いください。(銀行振込可)

その他、詳細については食堂と直接ご相談ください。

連絡先

| | |
|--------------------------|--|
| 自然の家食堂直通 | |
| 0551 48 4419 (TEL・FAX兼用) | |
| 090 7016 0240 (緊急用) | |

こちらの番号に連絡がつかない時は、お手数ですが自然の家まで御連絡願います。

(6) ゴミの分別処理方法について

自然の家では、環境に優しい生活を心掛けることで“ゴミ”に対する意識を見直していただくこととし、自分たちで出したゴミは、下記の物を除いて全てお持ち帰りをお願いいたします。

| | 種 別 | 処 理 方 法 |
|----------------|--|------------------------|
| 自然の家に 出せるもの | ～ 自然の家が指定したゴミ袋に、団体名を書いて使用してください ～ | |
| | 1日目に持参したお弁当の残飯 弁当容器、飲み物の容器等は除く | 職員の点検を受けた後、所定のゴミ置き場に置く |
| | 野外炊事によって出た残飯・残菜 水気をよく切ったもの 残飯・残菜以外のゴミは、持ち帰りになります。 | 職員の点検を受けた後、所定のゴミ置き場に置く |
| | 自然の家の創作活動プログラムから出たゴミ | 指導を担当した職員の指示に従う |
| | 朝の清掃で出たゴミ（持ち込みのゴミは除く） | ひとつにまとめて事務室に出す |
| 食堂に 出せるもの | ～ 食堂が指定したゴミ袋に、団体名を書いて使用してください ～ | |
| | 食堂に発注したお弁当から出たゴミ ・残飯、弁当容器・飲み物の容器等 食堂を通して発注した野外炊事用食材のゴミ ・野菜の袋、カレールーの箱等 | 食堂が指定したゴミ置き場に置く |

【所定のゴミ置場】

| | |
|------------|-------------|
| 本館宿泊棟利用の団体 | 本館宿泊棟の西側 |
| キャンプ場利用の団体 | キャンプセンターの北側 |

ゴミ袋は、必ず指定した袋を使ってください。

なお、持ち帰り用のゴミ袋は、各団体で必要枚数を持参してください。

利用者ひとりひとりの心掛けと、協力が必要です。

参加される方には持ち物の工夫を呼びかけ、ゴミがなるべく出ないように準備してください。

7 医療機関・交通案内

医療機関

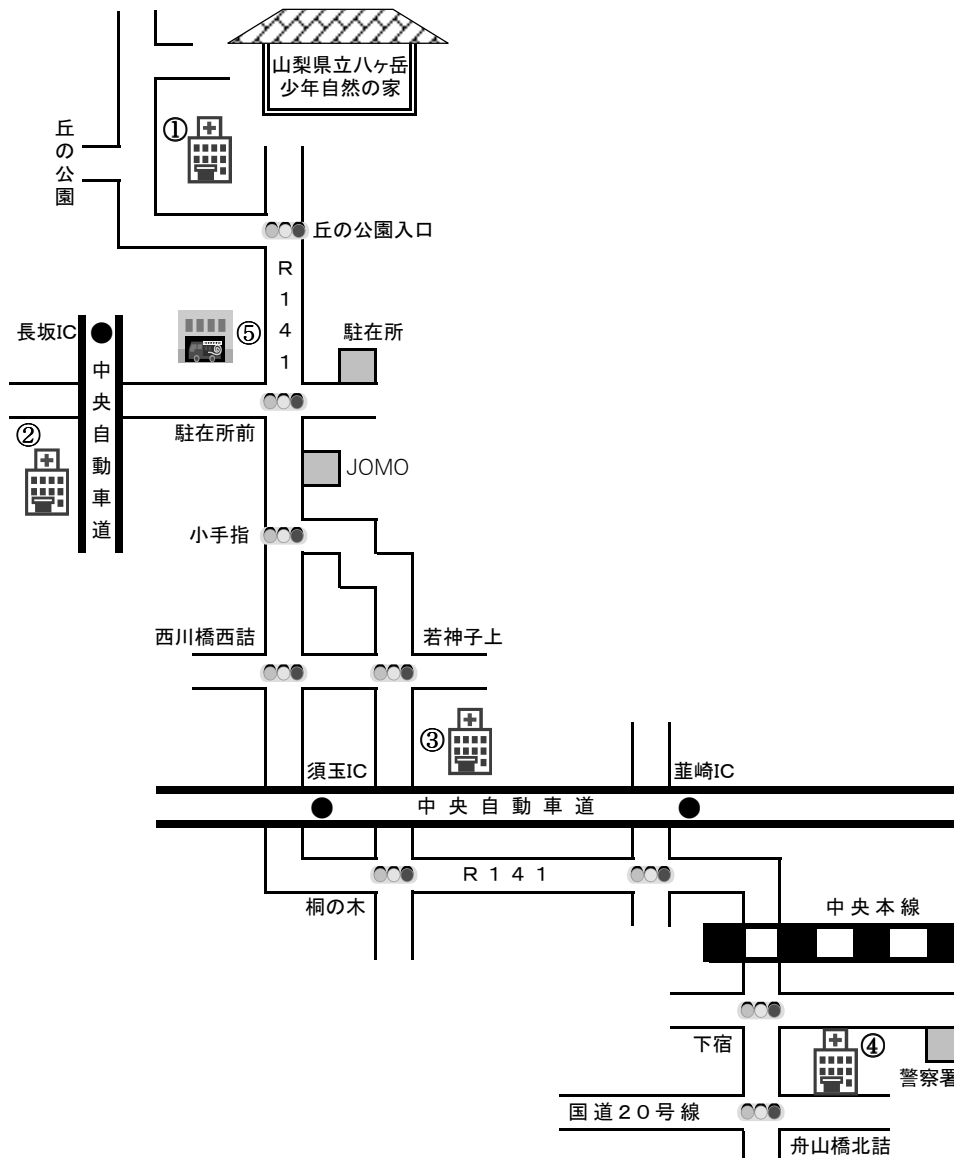
| | | |
|-------------------------|-------------------|------------------|
| 杜の診療所 (内・小・アレルギー科) | 北杜市高根町清里3545-2550 | 0551 - 48 - 5511 |
| 甲陽病院 (外・内・整形) | 北杜市長坂町大八田3954 | 0551 - 32 - 3221 |
| 塩川病院 (外・内・整形・皮膚・眼) | 北杜市須玉町藤田773 | 0551 - 42 - 2221 |
| 韮崎市立病院 (外・内・整形・小児・眼・耳鼻) | 韮崎市本町 3 - 5 - 3 | 0551 - 22 - 1221 |

緊急連絡

| | | |
|------------|--------------|------------------|
| 峡北消防本部高根分署 | 北杜市高根町箕輪1094 | 0551 - 47 - 2099 |
|------------|--------------|------------------|

地図

医療機関等の所在地





〒407-0301

山梨県北杜市高根町清里3545

山梨県立八ヶ岳少年自然の家

Tel 0551-48-2306

Fax 0551-48-2307

URL <http://www12.plala.or.jp/yatsugatake/>